

# 2022年度 環境経営レポート

＜対象期間： 2022年7月～2023年6月＞



株式会社千葉マツダ

2023年9月1日発行  
2023年11月13日 改訂

# 1. 組織の概要

## 1) 事業社名及び代表者

株式会社千葉マツダ  
代表取締役社長 大木 康正

## 2) 所在地

千葉県千葉市稲毛区長沼町333-3

## 3) 事業内容

自動車の販売・整備、自動車保険の販売

## 4) エコアクション21 認証・登録

エコアクション21認証・登録番号: 0008477  
認証・登録年月日: 2012年7月4日

## 5) 事業の規模

店舗数:	新車・中古車販売店舗	27店舗
その他:	板金塗装工場	1箇所
	本社	1箇所
	店舗・工場・本社の床面積合計	29,726㎡

従業員数 661人 (パート含む 2023/8/1現在)

【うち正規従業員627人】

年間売上高 277.64億円 (R5/3期)

年間新車販売台数 5,627台 (販売台数)

年間整備入庫台数 187,705台

## 6) 環境管理責任者及び担当者

環境管理責任者 管理本部長  
堀 正人

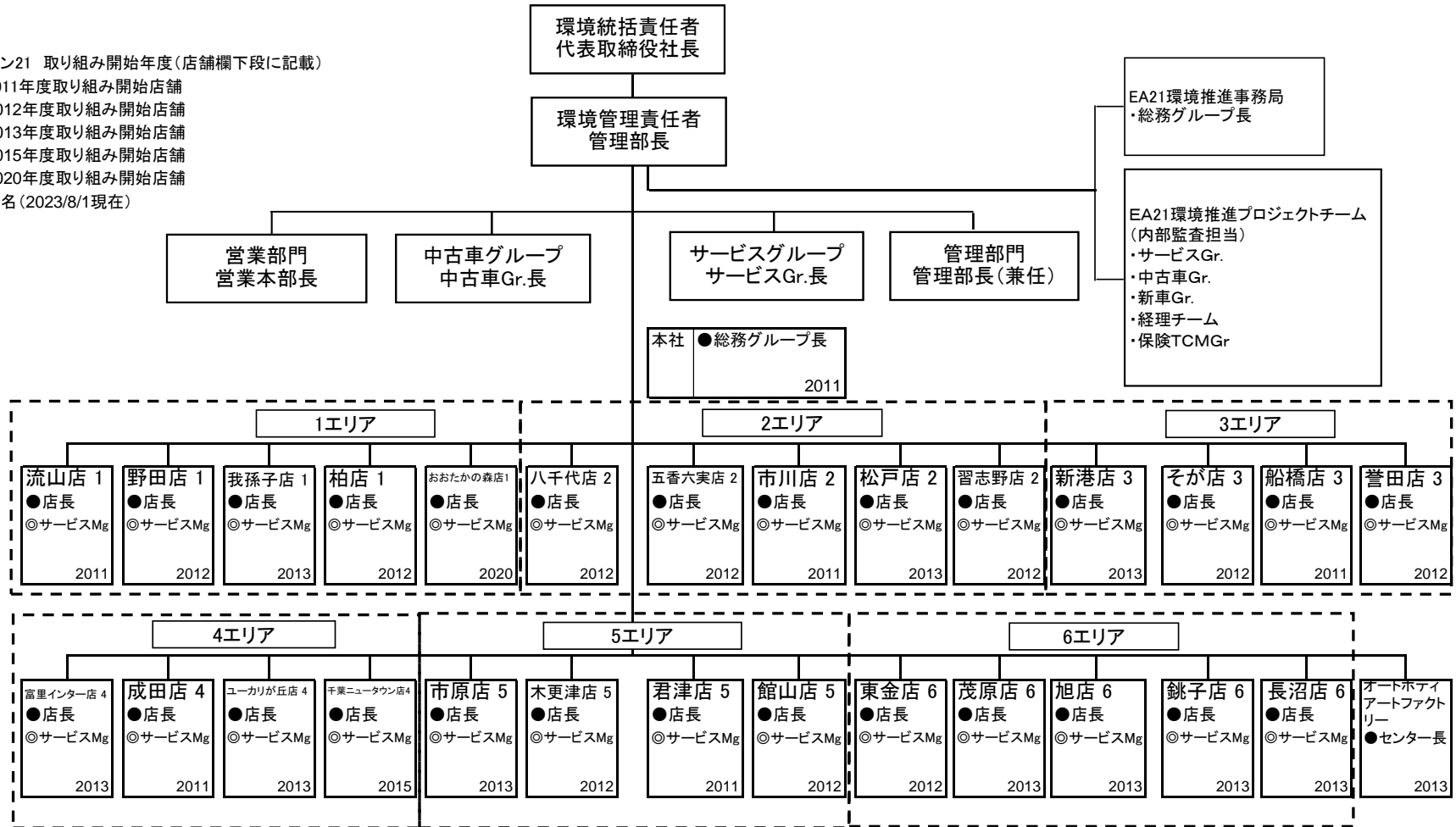
EA21環境推進事務局 総務グループ 課長  
石毛 裕二

TEL: 043-259-3900

## 2. 環境管理組織図

エコアクション21 取り組み開始年度(店舗欄下段に記載)

- 2011 ..2011年度取り組み開始店舗
- 2012 ..2012年度取り組み開始店舗
- 2013 ..2013年度取り組み開始店舗
- 2015 ..2015年度取り組み開始店舗
- 2020 ..2020年度取り組み開始店舗
- 総人数661名(2023/8/1現在)



2ページ

### ■環境統括責任者

<代表者・社長>

- ・環境マネジメントシステム(以下EMS)に関する統括責任者
- ・EMSの実施及び運用に必要な人・設備・費用・時間を用意
- ・環境管理責任者の任命
- ・環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知
- ・経営における課題とチャンスの整理と明確化
- ・環境目標の設定を承認
- ・代表者による全体の評価と見直しを実施
- ・環境活動レポートの承認

### ■環境管理責任者

- ・実務上の責任者として、環境取り組みを推進
- ※代表者は、環境活動の実務に関して全部門に対する指揮命令権限を委譲
- ・環境の構築、実施、管理
- ・環境活動計画書、環境関連法令取りまとめリスト等の承認
- ・環境活動の取組結果を代表者へ報告
- ・環境活動レポートの確認

### ■EA21推進事務局

- ・環境管理責任者をサポートし、EA21推進事務局として環境取り組みを推進
- ・店舗の環境取り組みの指導・支援
- ・環境データの集計・取りまとめ

### ■EA21推進プロジェクトチーム

- ・EA21推進事務局と共に各店舗の環境取り組みをサポートする。
- ・店舗の環境取り組みの指導・支援
- ・環境データの集計・取りまとめならびに内容のチェック
- ・内部監査

### ■店舗環境管理責任者

<正:店長(●)、副:サービスMgr(◎)>

- ・店長: 店舗の環境取り組み全体の責任者として、店舗環境取組の推進・管理
- ・サービスMgr: MECA21を中心にサービス領域の環境取り組みに責任を持つとともに店舗全体の環境取り組みにおいて店長をサポートする

### 3. 対象範囲

#### 1) 2022年度審査対象範囲

No.	2022/6/1		店舗名	所在地	電話番号	2016年度 審査 実施拠点	2017年度 審査 実施拠点	2018年度 審査 実施拠点	2019年度 審査 実施拠点	2020年度 審査 実施拠点	2021年度 審査 実施拠点	2022年度 審査 実施予定	
	店舗 床面積	従業員数											
1	3,909㎡	92名	本社	千葉市稲毛区長沼町333-3	043-259-3900	○	○	○	○	○	○	○	
2	560㎡	15名	野田店	野田市堤根新田13-1	04-7125-3252	○			○				
3	735㎡	16名	流山店	流山市南流山1-14-5	04-7159-8751		○			○			
4	192㎡	15名	我孫子店	我孫子市つくし野1-25-10	04-7182-6191	○			○				
5	1,462㎡	28名	柏店	柏市豊町2-4-24	04-7144-1221		○			○			
6	1,536㎡	24名	松戸店	松戸市岩瀬613-4	047-363-8175	○			○				
7	1,512㎡	34名	市川店	市川市鬼高3-21-1	047-379-5165			○				○	
8	356㎡	13名	八千代店	八千代市大和田新田921-2	047-450-0101			○			○		
9	496㎡	15名	五香六実店	松戸市五香8-45-8	047-388-9961			○				○	
10	519㎡	25名	船橋店	船橋市市場5-8-17	047-423-1651		○						
11	244㎡	22名	習志野店	船橋市習志野台8-3-16	047-466-5692		○				○		
12	1,795㎡	30名	長沼店	千葉市稲毛区長沼町333-3	043-259-1231					○			
13	361㎡	13名	誉田店	千葉市緑区誉田町1-386-1	043-292-1530	○			○			○	
14	2,112㎡	33名	新港店	千葉市美浜区新港175	043-248-0202		○				○		
15	1,188㎡	21名	そが店	千葉市中央区川崎町1-43	043-263-0151		○				○		
16	711㎡	23名	木更津店	木更津市長須賀2133	0438-22-7377				○				
17	544㎡	23名	君津店	君津市南子安6-24-5	0439-54-5451		○		○				
18	591㎡	16名	茂原店	茂原市小林2502-1	0475-22-5231	○				○			
19	664㎡	19名	東金店	東金市家之子460-3	0475-54-3321	○					○		
20	1,555㎡	22名	市原店	市原市更級4-2-1	0436-21-5541	○				○			
21	560㎡	17名	館山店	館山市安布里191-3	0470-22-1551	○			○				
22	530㎡	15名	旭店	旭市ニ1670-3	0479-62-1332	○					○		
23	539㎡	12名	銚子店	銚子市本城町4-410	0479-22-2522			○			○		
24	771㎡	17名	富里インター店	富里市七栄1006-5	0476-92-0151			○				○	
25	1,428㎡	18名	ユーカリが丘店	佐倉市上座591-18	043-312-7581		○					○	
26	680㎡	23名	成田店	成田市東和田559-1	0476-24-7600			○				○	
27	1,594㎡	26名	オートボディアートファクトリー (BP工場)	千葉市美浜区新港174	043-241-1096		○			○			
28	1,020㎡	18名	千葉ニュータウン店	印西市高花1-25-1	0476-36-7100			○				○	
29	1,562㎡	16名	おおたかの森店	流山市おおたかの森西3-6-5	04-7159-3200					○			
合計 29,726㎡ 661名						審査拠点数	10	10	8	8	8	8	8

※アルバイト・パートは各店舗の人数に含む、商品化・カーセブンは本社に含む、ロジスティックは配属先店舗に含む。

#### 2) 事業活動、製品・サービス

自動車の販売・整備、自動車保険の販売

### 環境経営方針

#### 【基本理念】

株式会社千葉マツダは、自動車販売・整備等全ての事業活動において、環境にやさしい企業を目指すことが最重要課題の一つである事を認識し、環境を重視した企業活動を積極的に取り組んでいきます。

#### 【基本方針】

- (1) 環境に関する法令等を遵守します。
- (2) 低公害車の普及・エコドライブの実践により排気ガスを減らし、大気汚染の防止、地球温暖化防止に取り組めます。
- (3) 企業活動全ての領域で、電力使用量、化石燃料、廃棄物の総量、水資源、化学物質の削減ならびにリサイクルの促進活動を行います。
- (4) 環境に配慮した製品、環境を維持するための整備技術を提供します。
- (5) 環境改善目標を定め、継続的な改善活動を行います。
- (6) 全社員へ環境教育を行い、従業員一人ひとりの環境に対する意識の向上に努めます。

2023年7月1日  
株式会社千葉マツダ  
代表取締役社長  
大木 康正

## 5. 環境経営目標(全店舗合計)

### 1) 各店舗の取組開始年度

・2011年度取組開始 6店舗	本社、流山店、市川店、船橋店、君津店、成田店
・2012年度取組開始 12店舗	野田店、柏店、八千代店、五香六実店、習志野店、誉田店、小倉店、そが店、木更津店、東金店、館山店、佐原店
・2013年度取組開始 13店舗	松戸車検センター、我孫子店、松戸店、長沼店、新港店、茂原店、市原店、旭店、銚子店、富里インター店、佐倉店、長沼BPセンター、新港BPセンター ※長沼BPセンターと新港BPセンターは2014年度に統合し、「オートボディアートファクトリー」となりました ※佐倉店は2017年度に名称を「ユーカリが丘店」に変更し場所を移転しました
・2015年度取組開始 1店舗	千葉ニュータウン店
・2020年度取組開始 1店舗	おたかの森店(新設店舗)

### 2) 環境負荷の基準(2019年度)

項目	単位	環境負荷の基準値※1
二酸化炭素排出量	kg-CO2	2,413,694
電力使用量	kWh	2,282,505
燃料使用量	ガソリン	L 240,096
	軽油	L 143,760
都市ガス使用量	m <sup>3</sup>	127,798
一般廃棄物排出量	kg	193,284
産業廃棄物排出量	kg	118,614
水使用量	m <sup>3</sup>	21,702
エコ整備の拡大	台	13,645
化学物質排出量	トルエン	kg 1,638
	キシレン	kg 1,815
エコカー販売	台	1,352

※1. 環境負荷の基準値は2019年度の実績を基に新規店舗及びリニューアル店舗の推定値を加味し算出した値を使用しています。

※2. 購入電力の二酸化炭素排出係数は2018年度の調整後排出係数を基に算出した値を使用しています。

【東京電力】 0.000455(t-CO2/Kwh)  
該当店舗: 習志野店・八千代店・おたかの森店・市原店

【北陸電力】 0.000526(t-CO2/Kwh)  
該当店舗: 上記以外の店舗

◎購入電力の二酸化炭素排出係数について  
「2018年度調整後排出係数」を2020~2022年度に使用しています。  
(時系列な動きを見るため、2018年度の係数を引き続き使用します)

### 3) 環境経営目標(全店舗合計)

項目	単位	環境負荷の基準値※1	目標		
			2020年度 基準年度実績比	2021年度 基準年度実績比	2022年度 基準年度実績比
二酸化炭素排出量の削減	kg-CO2	2,413,694	2,396,399 99%	2,365,420 98%	2,341,283 97%
電力使用量の削減	kWh	2,282,505	2,260,802 99%	2,236,855 98%	2,214,030 97%
燃料使用量の削減	ガソリン	L 240,096	238,089 99%	235,294 98%	232,893 97%
	軽油	L 143,760	142,322 99%	140,885 98%	139,447 97%
都市ガス使用量の削減	m <sup>3</sup>	127,798	126,520 99%	125,242 98%	123,964 97%
一般廃棄物排出量の削減	kg	193,284	191,352 99%	189,419 98%	187,486 97%
産業廃棄物排出量の削減	kg	118,614	117,428 99%	116,242 98%	115,056 97%
水使用量の削減	m <sup>3</sup>	21,702	21,557 99%	21,268 98%	21,051 97%
エコ整備の拡大 (パックdeメンテ販売数)	台	13,645	13,781 101%	13,918 102%	14,054 103%
化学物質排出量の削減	トルエン	kg 1,638	1,621 99%	1,605 98%	1,589 97%
	キシレン	kg 1,815	1,796 99%	1,779 98%	1,760 97%
エコカー販売の台数維持	台	1,352	1,352 100%	1,352 100%	1,352 100%

## 5.環境経営目標【店舗別目標】

2022年度目標値

	① ガス排出量 kg-CO2	②エネルギー使用量				③廃棄物排出量		④総排水量(水使用量)		⑤化学物質		⑥省エネ商品販売量		備考
		購入電力 kWh	ガソリン ℓ	軽油 ℓ	都市ガス m <sup>3</sup>	一般廃棄物 kg	産業廃棄物 kg	下水 m <sup>3</sup>	公共水域 m <sup>3</sup>	トルエン kg	キシレン kg	バックdeメンテ 件	エコカー 台	
		合計	2,341,283	2,214,030	232,893	139,447	123,964	187,486	115,056	18,431	2,620	1,589	1,760	
1 本社	192,077	131,443	25,208	24,982	0	16,853	0	887	0	0	0	0	0	0
2 野田店	62,008	78,581	7,614	1,167	0	5,764	1,705	507	0	0	0	442	20	
3 流山店	61,976	73,530	6,004	3,632	0	3,555	1,553	572	0	0	0	541	69	
4 我孫子店	46,347	34,638	7,689	3,755	0	3,422	1,873	800	0	0	0	437	39	
5 柏店	79,128	62,104	8,596	4,598	6,970	6,438	4,532	747	0	0	0	562	75	
6 松戸店	89,230	84,735	7,707	3,587	8,345	7,891	3,374	699	0	0	0	573	61	
7 市川店	132,481	142,175	10,063	6,115	7,546	4,452	2,925	1,372	0	0	0	634	96	
8 八千代店	33,138	37,372	5,058	1,775	0	2,798	9,913	514	0	0	0	490	28	
9 五香六実店	59,287	57,724	6,992	4,566	0	6,494	1,366	599	0	0	0	522	41	
10 船橋店	98,276	119,559	6,194	7,692	79	6,874	5,429	486	0	0	0	863	65	
11 習志野店	81,297	62,989	8,113	4,196	10,875	5,370	2,454	579	0	0	0	488	39	
12 長沼店	96,557	88,432	14,593	6,151	0	3,665	14,914	2,695	0	0	0	834	71	
13 誉田店	54,060	55,242	6,802	3,232	0	4,908	543	271	0	0	0	333	32	
14 新港店	136,067	121,125	15,008	3,880	12,744	19,182	6,615	1,260	0	0	0	857	89	
15 そが店	89,120	129,640	4,245	4,148	37	5,113	3,841	773	0	0	0	667	52	
16 木更津店	89,082	62,989	8,632	5,083	10,875	7,778	2,212	0	679	0	0	404	39	
17 君津店	81,133	87,012	9,166	5,524	0	4,938	1,974	885	0	0	0	591	51	
18 茂原店	38,457	34,538	7,393	1,208	0	4,452	1,545	0	485	0	0	376	19	
19 東金店	46,580	51,033	4,573	3,538	0	4,929	2,846	0	571	0	0	485	43	
20 市原店	120,101	78,059	10,292	3,664	14,622	5,960	4,453	677	0	0	0	491	48	
21 館山店	61,287	48,484	10,171	3,561	0	0	1,182	0	487	0	0	139	32	
22 旭店	39,632	32,188	5,674	3,696	0	3,604	3,682	0	211	0	0	246	14	
23 銚子店	34,245	23,389	4,831	4,161	0	3,444	514	0	186	0	0	218	10	
24 富里インター店	70,254	79,095	4,572	6,503	0	5,442	2,712	1,177	0	0	0	534	75	
25 ユーカリが丘店	86,066	58,185	8,781	6,130	8,492	5,131	9,843	653	0	0	0	527	52	
26 成田店	75,379	78,328	7,078	6,396	0	8,332	2,018	814	0	0	0	787	64	
27 オートボディ アートファクトリー	153,739	180,269	437	2,340	24,012	22,086	18,621	235	0	1,589	1,760	0	0	
28 千葉ニュータウン 店	70,866	62,989	5,706	2,087	10,875	5,645	1,220	579	0	0	0	511	64	
29 おおたかの森店	63,412	58,185	5,700	2,082	8,492	2,965	1,199	653	0	0	0	502	64	

①温室効果ガス排出量：電力、燃料(ガソリン・軽油)、都市ガス使用による排出量

## 6. 環境経営計画

### 1) 二酸化炭素排出量の削減

- ① 電力使用量の削減
  - 不要な箇所の消灯
  - エアコンの小まめな温度調整
  - 照明等の消灯時刻の前倒し
  - クールビズの実施
- ② 燃料使用量の削減
  - エコドライブの励行
  - アイドリング時間を短縮する。
  - 整備代車の満タン納車、満タン返しの励行
  - 拠点近辺への用事は徒歩で行く
- ③ 都市ガス使用量の削減
  - 空調設備のこまめな温度調整
  - 不用箇所の空調OFF
  - 鋳金塗装の工程を見直し塗装乾燥時間を短縮

### 2) 廃棄物排出量の削減

- 排出量(数字)の店舗へのフィードバック
- 会議資料の削減(WEB会議の促進)
- ゴミの分別処理の徹底
- 自販機などのゴミは、自販機業者へ引き取らせる

### 3) 水使用量の削減

- 洗車の際に水を出しっぱなしにしない
- ヤードの散水を最小限にする
- 漏水に注意する

### 4) 化学物質の削減

- 水性塗料への切替
- 効率の良い作業を実施する。

### 5) 製品及びサービスにおける環境配慮

- SKYACTIV車(エコカー)の積極的拡販
- パックdeメンテの拡販による、定期的メンテナンス実施の勧め



## 7. 実績と評価 (全店舗の目標達成率)

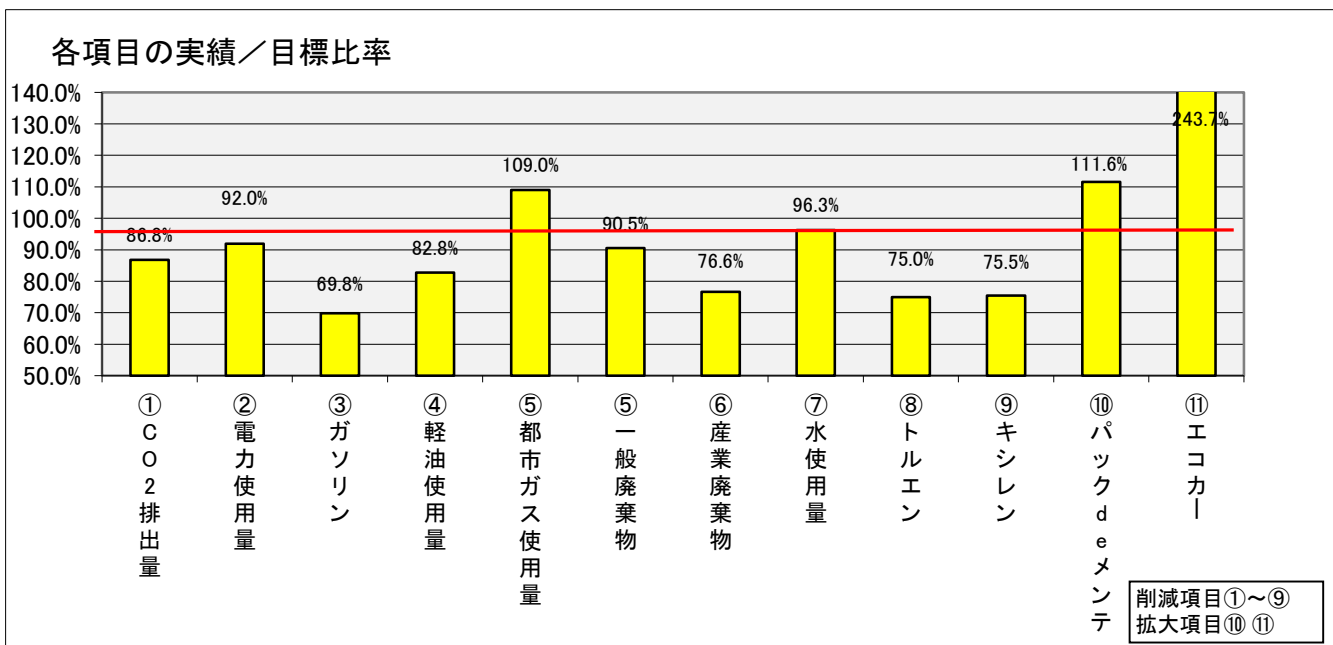
(取組実施の29店舗合計)

### 2022年7月-2023年6月運用期間の目標と実績

項目	単位	2022年7月-2023年6月(運用期間)					
		基準値	目標	実績 (累計目標比)	評価		
削減項目	二酸化炭素排出量	kg-CO2	2,413,694	2,341,283	2,033,243 86.8%	○	
	電力使用量	kWh	2,282,505	2,214,030	2,036,083 92.0%	○	
	燃料	ガソリン	L	240,096	232,893	162,630 69.8%	○
		軽油使用量	L	143,760	139,447	115,394 82.8%	○
	都市ガス使用量	m <sup>3</sup>	127,798	123,964	135,139 109.0%	×	
	一般廃棄物排出量	kg	193,284	187,486	169,682 90.5%	○	
	産業廃棄物排出量	kg	118,614	115,056	88,157 76.6%	○	
	水使用量	m <sup>3</sup>	21,702	21,051	20,273 96.3%	○	
	化学物質	トルエン取扱量	kg	1,638	1,589	1,191 75.0%	○
		キシレン取扱量	kg	1,815	1,760	1,328 75.5%	○
	拡大項目	バックdeメンテ販売数	台	13,645	14,054	15,680 111.6%	○
		エコカー販売台数	台	1,352	1,352	3,295 243.7%	○

【評価について】

項目別評価・・・目標を達成した“○”、目標を達成できなかった“×”



## 8. 環境経営計画の取組結果と評価、次年度の取組内容

### 1) 二酸化炭素排出量の削減

<取組結果>

- 二酸化炭素排出量は、目標値に対して86.8%となり目標を達成することが出来ました。今後も意識を継続して削減に努めてまいります。

#### ① 電力使用量の削減

<取組結果>

##### ●目標値比92.0%

本年度もコロナウィルス感染防止のため年間を通して換気を実施。エアコンのこまめな温度調節を軸に不要箇所の消灯クールビズの実施等に意識して取組んだ結果、僅かではありますが削減する事が出来ました。

<次年度の取組>

- ・エアコンのこまめな温度調整、不要な箇所の消灯等の節電意識の継続。
- ・2023年度においても夏季期間中は「クールビズ」を実施し改善に努める。
- ・社員の出入室管理をより徹底し不要な箇所の電源OFF、省エネを徹底する。

#### ② 燃料使用量の削減

<取組結果>

##### ●目標値比74.7%(ガソリン・軽油の合計数で計算)

デモカーや社用車について、不要なアイドリングの禁止、タイヤの空気圧を適正に保つ、エコドライブの実施を継続したことに加えて、営業活動に使用する車両を店舗毎に決まった台数の車を使用し運用する形に変更したため燃料使用量を大幅に圧縮することが出来ました。

<次年度の取組>

- ・エコドライブ、アイドリングストップの励行を継続する。
- ・オンラインによる会議・研修会の継続。
- ・整備代車は「満タン貸出、満タン返却」をお客様へ説明し、実施率を高めていく。

#### ③ 都市ガスの削減

<取組結果>

##### ●目標値比109.0%

昨年から引続きコロナ禍における換気の必要性から一部の窓やドアを開放した状態で空調設備を使用したため消費量増となってしまいました。また、钣金センターでの水性塗料使用量が増えたことにより塗装乾燥時間が増加し目標を超過いたしました。

<次年度の取組>

- ・換気が必要な状況が継続するため、空調設備の温度調整をこまめに実施する。
- ・不要箇所の空調OFFを徹底する。
- ・钣金塗装工程を見直し乾燥時間の短縮を図る。

### 2) 廃棄物排出量の削減

<取組結果>

##### ●目標値比90.5%(一般廃棄物)、76.6%(産業廃棄物)

一般・産業廃棄物とも削減目標を達成することが出来ました。特に、産業廃棄物に関しては細かく分別を行い、鉄製部品・アルミ製部品を「有価物」として回収してもらうことで産業廃棄物減量の結果となった。

<次年度の取組>

- ・ゴミの分別の強化、購入店での引き取りなどを徹底する。
- ・コロナ禍での影響により紙類の廃棄量増はしばらく継続が想定されるため、今まで以上に会議資料の削減、ペーパーレス化を促進する。

## 8. 環境経営計画の取組結果と評価、次年度の取組内容

### 3) 水使用量の削減

＜取組結果＞

●目標値比96.3%

本年度も水使用削減に対する意識付けが定着し目標を達成することができた。

＜次年度の取組＞

- ・本年同様、洗車時の節水を心掛ける。
- ・不要な散水などを控える。
- ・漏水に注意する。

### 4) 化学物質の削減

＜取組結果＞

●目標値比75.0%(トルエン)、75.5%(キシレン)

油性塗料から水性塗料への切替が促進され使用量を大きく削減することができた。

現在、塗装の約75%は水性塗料を使用。

＜次年度の取組＞

- ・作業の工程を見直し効率化を図ることにより使用量を削減していく。
- ・水性塗料への切替を促進を継続し化学物質の使用量を削減していく。

### 5) 製品及びサービスにおける環境配慮

＜取組結果＞

●目標値比111.6%(パックdeメンテ販売数)

パックdeメンテの販売は加入促進の意識が定着したこと、お客様の環境意識の高まりの結果、目標を大きく上回ることができた。

＜次年度の取組＞

- ・お客様への提案活動を継続して行う事により加入を増やしていく。

### 6) エコカー販売における環境配慮

＜取組結果＞

●目標値比243.7%(エコカー販売台数)

エコカーの販売台数は半導体不足の影響が非常に大きく、今年度も世界情勢の激変がありましたがコロナや半導体不足の状況も改善に向かう兆しが見え始め、また、中古車販売の販売も含めることで目標を達成することが出来ました。

＜次年度の取組＞

- ・エコカーの必要性をお客様へ積極的にアピールし販売台数の増加につなげる。

### 7) 今年度の総括として

全店舗で取組が10年を過ぎ、CO2削減・地球の温暖化防止について

社員一人ひとり意識も定着し、積極的に取り組んできた結果が成果として表れました。

今後も社内の関心と一層の定着を図り、一人ひとりが意識した行動を出来るよう取組んで参ります。

## 8. 環境経営計画の取組結果と評価、次年度の取組内容

### 7) 職場環境の快適化、省エネルギー化

#### CO2ならびにコストの削減

##### <取組内容>

店舗のリニューアルに対して積極的な投資をおこなうことで職場環境の快適化とランニングコストの削減を目指し最終的にCO2排出量の削減に努めました。

本年度は、新規・大型リニューアル店舗は無かったものの、2023年10月に船橋店が大型リニューアルオープン予定。

新・船橋店は施設内照明全てLED照明、最新GHP空調設備を導入し、大幅なCO2排出量の削減が見込める。



2023年10月オープン船橋店完成予想図

### 8) 多様性雇用と職場環境整備の構築

##### <取組内容>

「多様な人材が活躍できる職場作り」に取組み、2022年5月より農園事業を開始。

イノベーションや新たな価値観の創出を目指す。

収穫した野菜は、社内イベント等で無償配布。



## 8. 環境経営計画の取組結果と評価、次年度の取組内容

### 9) 社会貢献活動への積極的な参加

<取組内容>

地域のボランティア活動などに積極的に参加し社会に貢献・調和することを目指した。

#### ○フードドライブへの取組み

社員各家庭より提供いただける食品を集め寄り「フードバンクちば」という組織を通じそれらを福祉関連施設や支援団体、生活に困窮している方々へお配りするという取組に参加いたしました。



年に2回、社員の各家庭から提供された食料品やドリンク類など定期的に「フードバンクちば」へ寄贈しました。この取組は、今年で4年連続継続しており今後も続けていく予定です。

#### ○マツダライトダウンキャンペーン活動の参加

環境意識醸成のため、夏至と七夕に看板照明や屋内照明等のライトダウンを実施

#### ○教育支援活動

地元の小学校・中学校の職場体験学習や、大学生・自動車整備専門学校生のインターンシップの受入れを積極的に行っています



小学校職場体験の様子



大学生向けインターンシップの様子

#### ○定期的に地域周辺の清掃活動を行い、きれいで住みやすい街づくりの貢献をしています



菅田店スタッフによる店舗周辺清掃活動の様子

## 9.環境関連法規等の遵守状況及び違反、訴訟の有無

### 1. 環境関連法規等の遵守状況の評価

環境関連法規	要求事項	評価結果
廃棄物処理法	・廃棄物の適正処理	○
自動車リサイクル法	・使用済自動車の適正処理	○
水質汚濁防止法	・特定施設の届出 (自動式車両洗淨施設)	○
下水道法	・特定施設の届出 (自動式車両洗淨施設)	○
浄化槽法	・浄化槽設置の届出 ・法定点検、保守点検および清掃の実施 ・11条検査の実施	○
騒音規制法	・特定施設の届出 (コンプレッサー)	○
振動規制法	・特定施設の届出 (コンプレッサー)	○
消防法	・少量危険物貯蔵取扱の届出	○
PRTR法	・化学物質(トルエン・キシレン)含有物質の使用量の把握 ・届出	○
労働安全衛生法	・作業主任者の選任 ・保護具の使用 ・特殊健康診断の実施 ・労基署への届出	○
千葉県環境保全条例	・条例の遵守 ・必要な届出	○
フロン排出抑制法	・廃棄時のフロン回収 ・エアコンの定期点検	○
家電リサイクル法	・家電対象4品目を廃棄する場合は適正な処理を実施	○
小型家電リサイクル法	・小型家電(28種類の品目)を廃棄する場合は適正な処理を実施	○

### 2. 違反・訴訟の有無

過去3年間環境関連法規の違反はなく、関係機関からの指摘も受けておりません。  
また、同様に訴訟等についても、1件もありませんでした。

# 10.環境経営目標の達成状況及び環境活動の実施状況、その評価結果

■店舗別の取り組み状況とその結果。

基準年:2019/7~2020/6

青●目標達成、赤●未達成

今年度:2022/7~2023/6の実績

		①温室効果	②エネルギー使用量				③廃棄物排出量		④総排水量(水使用量)		⑤化学物質使用量		⑥省エネ商品販売量	
		ガス排出量	購入電力	ガソリン	軽油	都市ガス	一般廃棄物	産業廃棄物	下水	公共水域	トルエン	キシレン	パックdeメンテ	エコカー
店舗	単位	kg-CO2	kWh	ℓ	ℓ	m <sup>3</sup>	kg	kg	m <sup>3</sup>		kg	kg	台	台
合計	目標値	2,341,283	2,214,030	232,893	139,447	123,964	187,486	115,056	18,431	2,620	1,589	1,760	14,054	1,352
	今年度実績	2,033,243	2,036,083	162,630	115,394	135,139	169,682	88,157	18,213	2,060	1,191	1,328	15,680	3,295
	目標値比	86.8%	92.0%	69.8%	82.8%	109.0%	90.5%	76.6%	98.8%	78.6%	75.0%	75.5%	111.6%	243.7%
1	本社	目標値 今年度 目標値比	192,077 175,079 91.2%	131,443 143,970 109.5%	25,208 21,161 83.9%	24,982 19,480 78.0%	0 0 0	16,853 11,866 70.4%	0 0 0	887 823 92.8%	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0
2	野田店	目標値 今年度 目標値比	62,008 47,795 77.1%	78,581 60,762 77.3%	7,614 3,976 52.2%	1,167 2,562 219.6%	0 0 0	5,764 4,480 77.7%	1,705 1,511 88.6%	507 439 86.5%	0 0 0	0 0 0	442 470 106.2%	20 76 380.0%
3	流山店	目標値 今年度 目標値比	61,976 47,795 77.1%	73,530 68,626 93.3%	6,004 3,283 54.7%	3,632 2,746 75.6%	0 0 0	3,555 3,520 99.0%	1,553 1,004 64.6%	572 434 75.9%	0 0 0	0 0 0	541 598 110.5%	69 130 188.4%
4	我孫子店	目標値 今年度 目標値比	46,747 32,988 70.6%	34,638 35,417 102.2%	7,689 4,488 58.4%	3,755 1,529 40.7%	0 0 0	3,422 3,685 107.7%	1,873 1,330 71.0%	800 822 102.8%	0 0 0	0 0 0	437 513 117.3%	39 68 174.4%
5	柏店	目標値 今年度 目標値比	79,528 69,610 87.5%	62,104 59,365 95.6%	8,596 4,491 52.2%	4,598 3,947 85.8%	6,970 8,232 118.1%	6,438 5,505 85.5%	4,532 5,918 130.6%	747 555 74.3%	0 0 0	0 0 0	562 816 145.3%	75 147 196.0%
6	松戸店	目標値 今年度 目標値比	89,730 72,133 80.4%	84,735 68,975 81.4%	7,707 4,906 63.7%	3,587 2,613 72.8%	8,345 8,208 98.4%	7,891 5,710 72.4%	3,374 4,038 119.7%	699 1,321 189.0%	0 0 0	0 0 0	573 713 124.5%	61 113 185.2%
7	市川店	目標値 今年度 目標値比	132,481 132,307 99.9%	142,175 149,113 104.9%	10,063 8,989 89.3%	6,115 6,272 102.6%	7,546 7,795 103.3%	4,452 6,015 135.1%	2,925 5,138 175.6%	1,372 1,184 86.3%	0 0 0	0 0 0	634 487 76.8%	96 230 239.6%
8	八千代店	目標値 今年度 目標値比	33,318 34,222 102.7%	37,372 38,688 103.5%	5,058 5,147 101.8%	1,775 1,813 102.1%	0 0 0	2,798 2,284 81.6%	9,913 2,544 25.7%	514 429 83.5%	0 0 0	0 0 0	490 467 95.3%	28 151 539.3%
9	五香六実店	目標値 今年度 目標値比	59,287 53,728 90.6%	57,724 51,199 88.7%	6,992 5,880 84.1%	4,566 5,099 111.7%	0 0 0	6,494 4,651 71.6%	1,366 1,300 95.2%	599 443 73.9%	0 0 0	0 0 0	522 471 90.2%	41 83 202.4%
10	船橋店	目標値 今年度 目標値比	98,276 65,297 66.4%	119,559 45,523 38.1%	8,194 6,241 76.2%	7,692 4,445 57.8%	79 7,131 8987.8%	6,874 5,813 84.6%	5,429 2,819 51.9%	486 386 79.4%	0 0 0	0 0 0	891 930 104.4%	65 386 593.8%
11	習志野店	目標値 今年度 目標値比	81,797 67,138 82.1%	62,989 59,070 93.8%	8,113 4,987 61.5%	4,196 2,365 56.9%	10,875 10,458 96.2%	5,370 6,483 120.7%	2,454 3,464 141.2%	579 1,144 197.6%	0 0 0	0 0 0	488 663 135.9%	39 82 210.3%
12	長沼店	目標値 今年度 目標値比	96,557 78,921 81.7%	88,432 90,199 102.0%	14,593 7,423 50.9%	6,151 5,525 89.8%	0 0 0	3,665 2,956 80.7%	14,914 4,416 29.6%	2,695 2,467 91.6%	0 0 0	0 0 0	881 937 106.4%	71 104 146.5%
13	誉田店	目標値 今年度 目標値比	54,060 46,785 86.5%	55,242 47,176 85.4%	6,802 4,216 62.0%	3,232 4,724 146.2%	0 0 0	4,908 4,365 88.9%	543 1,623 299.2%	271 298 110.1%	0 0 0	0 0 0	333 297 89.2%	32 66 206.3%
14	新港店	目標値 今年度 目標値比	136,067 108,512 79.7%	121,125 100,933 83.3%	15,008 7,494 49.9%	3,880 4,516 116.4%	12,744 12,691 99.6%	19,182 11,637 60.7%	6,615 3,785 57.2%	1,260 974 77.3%	0 0 0	0 0 0	857 1,258 146.7%	89 180 202.2%
15	そが店	目標値 今年度 目標値比	89,820 51,458 57.3%	129,640 49,950 38.5%	4,245 2,738 64.5%	4,148 2,381 57.4%	37 5,874 15936.0%	5,113 4,178 81.7%	3,841 2,674 69.6%	773 1,094 141.6%	0 0 0	0 0 0	667 589 88.3%	52 120 230.8%
16	木更津店	目標値 今年度 目標値比	89,082 87,273 98.0%	62,989 63,140 100.2%	8,632 8,513 98.6%	5,083 4,901 96.4%	10,875 10,031 92.2%	7,778 6,793 87.3%	2,212 3,194 144.4%	0 552 81.3%	0 0 0	0 0 0	404 557 137.9%	39 106 271.8%
17	君津店	目標値 今年度 目標値比	81,633 66,668 81.7%	87,012 80,855 92.9%	9,166 5,594 61.0%	5,524 4,326 78.3%	0 0 0	4,938 5,072 102.7%	1,974 2,940 148.9%	885 836 94.5%	0 0 0	0 0 0	591 687 116.3%	51 143 280.4%
18	茂原店	目標値 今年度 目標値比	38,437 32,106 83.5%	34,538 35,018 101.4%	7,393 3,864 52.3%	1,208 2,118 175.3%	0 0 0	4,452 6,380 143.3%	1,545 1,212 78.4%	485 296 61.0%	0 0 0	0 0 0	376 387 103.0%	19 29 152.6%
19	東金店	目標値 今年度 目標値比	46,580 43,501 93.4%	51,033 55,543 108.8%	4,573 3,253 71.1%	3,538 2,612 73.8%	0 0 0	4,929 4,103 83.2%	2,846 2,582 90.7%	571 501 87.7%	0 0 0	0 0 0	485 590 121.7%	43 188 437.2%
20	市原店	目標値 今年度 目標値比	120,101 98,121 81.7%	78,059 67,940 87.0%	10,292 7,080 68.8%	3,664 2,913 79.5%	14,622 12,104 82.8%	5,960 5,240 87.9%	4,453 2,605 58.5%	677 484 71.5%	0 0 0	0 0 0	491 506 103.1%	48 98 204.2%
21	館山店	目標値 今年度 目標値比	61,287 54,557 89.0%	48,484 46,515 95.9%	10,171 7,950 78.2%	3,561 4,514 126.8%	0 0 0	0 0 0	1,182 1,067 90.2%	487 421 86.5%	0 0 0	0 0 0	139 98 70.5%	32 135 421.9%
22	旭店	目標値 今年度 目標値比	39,632 45,611 115.1%	32,188 35,243 109.5%	3,218 6,895 212.5%	3,696 4,293 116.2%	0 0 0	3,604 3,994 110.8%	3,682 3,348 90.9%	0 97 46.0%	0 0 0	0 0 0	211 314 127.4%	14 75 535.7%
23	銚子店	目標値 今年度 目標値比	34,245 32,317 94.4%	23,389 22,018 94.1%	4,831 4,087 84.6%	4,161 4,362 104.8%	0 0 0	3,444 4,830 140.3%	514 1,228 238.9%	0 193 103.6%	0 0 0	0 0 0	218 195 89.4%	10 57 570.0%
24	富里イン ター店	目標値 今年度 目標値比	70,254 69,151 98.4%	79,095 81,618 103.2%	4,572 5,247 114.8%	6,503 5,445 83.7%	0 0 0	5,442 6,415 117.9%	2,712 2,369 87.4%	1,177 1,189 101.1%	0 0 0	0 0 0	534 706 132.2%	75 107 142.7%
25	ニューカー が店	目標値 今年度 目標値比	86,066 71,066 81.6%	58,185 61,984 106.5%	8,781 4,494 51.2%	6,130 2,763 45.1%	8,492 9,680 114.0%	5,131 4,945 96.4%	9,843 2,215 22.5%	653 722 110.6%	0 0 0	0 0 0	527 563 106.8%	52 72 138.5%
26	成田店	目標値 今年度 目標値比	75,379 58,411 77.5%	78,328 77,036 98.4%	7,078 4,083 57.7%	6,396 3,263 51.0%	0 0 0	8,332 6,368 76.4%	2,018 2,231 110.6%	814 760 93.4%	0 0 0	0 0 0	787 818 103.9%	64 115 179.7%
27	オートボデ ィー ファクトリ	目標値 今年度 目標値比	153,739 160,171 104.2%	180,269 205,427 114.0%	437 0 0.0%	2,340 0 0.0%	24,012 24,128 100.5%	22,086 24,134 109.3%	18,621 17,271 92.8%	235 244 103.9%	1,589 1,191 75.0%	1,760 1,328 75.5%	0 0 0	0 0 0
28	千葉ニュー タウン店	目標値 今年度 目標値比	70,866 70,662 99.7%	62,989 60,968 96.8%	5,706 3,332 58.4%	2,087 2,035 97.5%	10,875 11,858 109.0%	5,645 4,698 83.2%	1,220 1,318 108.0%	579 541 93.4%	0 0 0	0 0 0	511 531 103.9%	64 103 160.9%
29	おたかの 森店	目標値 今年度 目標値比	63,412 59,860 94.4%	58,185 73,812 126.9%	5,700 2,818 49.4%	2,082 1,832 88.0%	8,492 6,949 81.8%	2,965 3,562 120.1%	1,199 3,013 251.3%	653 624 95.6%	0 0 0	0 0 0	502 519 103.4%	64 131 204.7%

# 11. 次年度の環境経営目標(全店舗合計)

## 1) 各店舗の取組開始年度

・2011年度取組開始 6店舗	本社、流山店、市川店、船橋店、君津店、成田店
・2012年度取組開始 12店舗	野田店、柏店、八千代店、五香六実店、習志野店、誉田店、小倉店、そが店、木更津店、東金店、館山店、佐原店
・2013年度取組開始 13店舗	松戸車検センター、我孫子店、松戸店、長沼店、新港店、茂原店、市原店、旭店、銚子店、富里インター店、佐倉店、長沼BPセンター、新港BPセンター ※長沼BPセンターと新港BPセンターは2014年度に統合し、「オートボディアートファクトリー」となりました ※佐倉店は2017年度に名称を「ユーカリが丘店」に変更し場所を移転しました
・2015年度取組開始 1店舗	千葉ニュータウン店
・2020年度取組開始 1店舗	おたかの森店(新設店舗)

## 2) 環境負荷の基準(2022年度)

項目	単位	環境負荷の基準値※1
二酸化炭素排出量	kg-CO2	2,033,243
電力使用量	kWh	2,036,083
燃料使用量	ガソリン	L 162,630
	軽油	L 115,394
都市ガス使用量	m <sup>3</sup>	135,139
一般廃棄物排出量	kg	169,682
産業廃棄物排出量	kg	88,157
水使用量	m <sup>3</sup>	20,273
エコ整備の拡大	台	15,680
化学物質排出量	トルエン	kg 1,191
	キシレン	kg 1,328
エコカー販売	台	3,295

※1. 環境負荷の基準値は2022年度の実績を基に新規店舗及びリニューアル店舗の推定値を加味し算出した値を使用しています。

※2. 購入電力の二酸化炭素排出係数は2022年度の調整後排出係数を基に算出した値を使用しています。

【東京電力】 0.000451 (t-CO2/Kwh)  
該当店舗: 全店舗

◎購入電力の二酸化炭素排出係数について  
「2022年度調整後排出係数」を2023～2025年度に使用しています。  
(時系列な動きを見るため、2022年度の係数を引き続き使用します)

## 3) 環境経営目標(全店舗合計)

項目	単位	環境負荷の基準値※1	目標		
			2023年度 基準年度実績比	2024年度 基準年度実績比	2025年度 基準年度実績比
二酸化炭素排出量の削減	kg-CO2	2,033,243	2,023,077 99.5%	2,012,911 99.0%	2,002,744 98.5%
電力使用量の削減	kWh	2,036,083	2,025,903 99.5%	2,015,722 99.0%	2,005,542 98.5%
燃料使用量の削減	ガソリン	L 162,630	161,817 99.5%	161,004 99.0%	160,191 98.5%
	軽油	L 115,394	114,817 99.5%	114,240 99.0%	113,663 98.5%
都市ガス使用量の削減	m <sup>3</sup>	135,139	134,463 99.5%	133,788 99.0%	133,112 98.5%
一般廃棄物排出量の削減	kg	169,682	168,834 99.5%	189,419 99.0%	187,486 98.5%
産業廃棄物排出量の削減	kg	88,157	87,716 99.5%	87,275 99.0%	86,835 98.5%
水使用量の削減	m <sup>3</sup>	20,273	20,172 99.5%	20,070 99.0%	19,969 98.5%
エコ整備の拡大 (バックメンテナンス販売数)	台	15,680	15,837 101%	15,994 102%	16,150 103%
化学物質排出量の削減	トルエン	kg 1,191	1,185 99.5%	1,179 99.0%	1,173 98.5%
	キシレン	kg 1,328	1,321 99.5%	1,315 99.0%	1,760 98.5%
エコカー販売の台数維持	台	3,295	3,295 100%	3,295 100%	3,295 100%



## 12.代表者による全体の評価と見直し・指示

会社名	株式会社千葉マツダ
活動期間	2022年7月1日～2023年6月30日

評価者	代表取締役社長 大木 康正	実施日	2023年9月1日
-----	---------------	-----	-----------

全体評価・コメント(環境経営システムへの有効性・環境への取組の適切性等)

取組を開始し12年目を迎えたこと、定期的に店舗に出向いて行う社内監査でその都度指導することによって、全社的に意識の向上につながってきており、事業活動にも良い影響を与えている。

本年度もコロナやインフルエンザウィルス感染防止の取組として各店舗とも店舗内換気の徹底をする対策をとり、空調の使用に負荷がかかったが、引き続きPDCAサイクルの活動を通して継続的な改善活動を実施し、環境への負荷低減に取り組んでいくこと。

今後も店舗新築や建替、改修による最新設備への更新、職場環境の改善を継続し計画的に実施していくこと。

以上の取組により環境経営活動への実効性をますます高めていき企業価値向上に努めること。

	見直し項目	変更の必要性	変更「有」の場合の指示事項
代表者による全体評価・見直し	1 環境経営方針	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	環境に配慮した整備技術を提案するべく、環境経営方針の一部を見直した。
	2 経営における課題とチャンス	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	事業上の強みと弱みを認識しグループ共通の価値観を基準に経営品質向上活動に取り組む。
	3 環境経営目標	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	2022年度を基準として定めた新中期目標に向けて活動する。
	4 環境経営計画・取組項目	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	データの一層の正確性・迅速な把握に努めること。
	5 環境に関する組織	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	組織体制はこのまま継続するが、見直しが必要な場合は適宜改訂する。
	6 その他のシステム要素	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	全店舗で取り組みを実施できた。社員の理解度も増し今後は店舗ごとの積極的な独自活動ならびに自主的活動を期待する。
	7 その他(外部への対応)	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	環境経営レポートの公表と積極的な発信により社会的信頼を高め企業価値向上に努めること。

前年度の見直し・指示事項に対して	
・環境関連情報の教育について	役員会に於いて四半期に一度経過報告を実施することにより会社全体の状況を役員間で共有。また、店舗に定期的に訪問し指導を継続実施。拠点長を始め全スタッフの理解がより深まった。
・職場環境の改善	本年度は、新規、大型リニューアル店舗は無かったものの、2023年10月に船橋店のリニューアルなど今後も環境に配慮した店舗改修を計画的に行っていく。
・PDCAの定着	PDCAについても若干の浸透はあったが、店舗間格差があるなどより一層の定着を図ること。

	事業者の内部に起因するもの	事業者の外部に起因するもの
経営における課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>人財の確保</li> <li>整備学生の減少による整備職採用難</li> <li>若手スタッフの育成と戦力化</li> <li>社員エンゲージメントの向上</li> <li>支援型マネジメントの実現</li> <li>属人性の打破と組織による計画的育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然災害や紛争、新型コロナウイルスによる脅威</li> <li>原材料費の高騰による価格や経費の増加</li> <li>少子高齢化、若者の車離れによる市場の縮小</li> <li>顧客ニーズの変化、価値観の多様化への対応</li> <li>金銭的に余裕はあるが使わない</li> <li>電気自動車、PHV車や燃料電池車への急速なシフト</li> </ul>
経営におけるチャンス	<ul style="list-style-type: none"> <li>マツダ営業方式の浸透</li> <li>積極的にお客様の声を収集し顧客満足度向上活動につなげている。</li> <li>VOC収集、保有体験CS調査、5つの約束遵守</li> <li>新世代店舗化の推進</li> <li>快適で省エネの店舗空間実現、工場への空調導入により職場環境の改善</li> <li>IT推進による業務効率の改善継続</li> <li>WEB会議、LINE、RPAの導入により業務効率を改善。また、集合研修/会議の回数減により燃料使用量を削減し環境への配慮も行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>千葉県は東京圏と呼ばれるベットタウン地域</li> <li>特定エリアでの世帯流入、人口増</li> <li>県内の免許所有者も増加している</li> <li>メーカーのクルマづくり</li> <li>2030年までに生産する全ての車両に電動化技術を搭載</li> <li>地域への貢献と調和</li> <li>フードドライブへの協賛など地域や社会に貢献</li> <li>多様な人材が活躍できる職場環境作りの促進で農園事業を開始</li> </ul>